



5/18

茶道を通じて伝統文化を楽しもう! 室町文化体験学習

茂原市国際交流協会の湯浅会長を講師に招き、茶道の作法や歴史を学ぶ室町文化体験学習が、二宮小学校で行われました。これは、社会科授業の一環として行われ、6年生の児童19人が参加。

子どもたちは、茶道の体験を通して日本の伝統文化の素晴らしさに触れていました。



▲一つ一つの動きにも作法があります



▲市内中心部を2コースに分かれて収集しました

みんなの力できれいな「もばら」に! 5/28

ゴミゼロ運動(統一美化キャンペーン)

市内において一斉にゴミゼロ運動が行われ、市内全域で12,186人の市民が参加しました。

市民広場には、市民をはじめ自治会や各種団体など398人が集まり、2コースに分かれてゴミを収集。当日は天気も良く、参加者が汗をかきながら集めたゴミは、市内全域で17.62トンに及びました。

5/29

駅前花壇を美しく 茂原樟陽高等学校の生徒が植栽

県立茂原樟陽高等学校の生産技術科草花専攻生9人が、JR茂原駅前広場の花壇に約1,500株の花を植栽しました。

これは、同校の地域連携活動の一環で、毎年春と秋に実施。今回は、1月から生徒たちが花壇のデザインを考え、2月から学校で育てたマリーゴールドやペチュニアなどを植えました。



▲7月の「農業クラブプロジェクト研究発表大会」で発表されます



▲今月末の七夕まつりでは新作も披露される予定です

7年越しの夢かなう

6/2

よさこい「葵」が全国大会出場

市内を拠点に活動しているよさこい鳴子踊りチーム「葵」の代表メンバーが、本場高知で8月に開催される「2017よさこい全国大会」出場報告のため田中市長を訪問しました。夢だった「よさこい全国大会」出場であり、今年は千葉県で唯一の出場とのことでメンバーは気分十分。代表の御園節子さんは、「七夕まつりで千葉県知事賞を取って全国大会に乗り込みたい」と意気込みを話してくれました。